



ぐんぐん広場

令和8年9月1日(火)
北小学校 学力向上推進だより

長い夏休みが終わり、学校に子供達の元気な声が戻ってきました！さまざまな体験や学びを経て、一回りたくましくなった子供達に会えて、私達も嬉しさでいっぱいです。

さて、楽しかった夏休みから学校モードへの切り替え時期。「うちの子、まだ夏休み気分が抜けていないかも…」と心配されていませんか？実は、この「2学期のスタートダッシュ」の過ごし方こそが、今後の学習意欲や学力の伸びを大きく左右する重要なカギになります。そこで今回は、子供達の「やる気スイッチ」を自然に押し、充実した2学期を迎えるための『4つの作戦』をお届けします！

2学期のスタートダッシュを決める！4つのやる気作戦



作戦1: まずは「できたこと」の宝探しから！【自信 UP】

夏休みの宿題、自由研究、お手伝いなど、子供達が少しでも頑張った努力を、ぜひ具体的に見つけて褒めてあげてください。

「文字がていねいに書けていて、気持ちがいいね！」

「この問題、難しそうだったのに最後まであきらめずに解けたね！」

お家の方からの具体的な一言が子供達の自己肯定感を満たし、「次も頑張るぞ！」という強力なエネルギーに変わります。



作戦2: 「いつも通り」を味方につける！【習慣化】

夏休みの不規則になりがちだった生活リズムを、少しずつ学校モードへ戻していきましょう。「早寝・早起き」を心がけ、まずは毎日決まった時間に机に向かう「家庭学習タイム」をセットするのがおすすめです。

★ポイント 最初は5分、10分の短時間でも構いません。時間は短くても「毎日同じタイミングで机に向かう」ことで、脳が自然と勉強モードに切り替わるようになります。



作戦3: 「その日のうちに」が、一番ラクな勉強法！【復習と予習】

人間は時間が経つほど忘れてしまう生き物。だからこそ、その日に習ったことをその日のうちに振り返る習慣が最強の勉強法です。教科書やノートを手でサッと見返すだけでも、記憶の定着度はガラリと変わります。もし余裕があれば、翌日のページを「チラ見」しておくだけでも、次の日の授業への集中力がグッと高まります。

作戦4: 「わからない」は、宝の地図！【つまずきの解消】

夏休み明けは、1学期のブレインチェック(定着確認)に最適なタイミングです。お子さんが「ここ、よくわからないな…」とつぶやいたら、それは学力を伸ばす大チャンス！ぜひ一緒に対象のページを開いてみたり、「どこまで分かっているか」を聞いてあげたりしてください。もちろん、担任の先生への相談も大歓迎です。一緒に解決していきましょう。

学校と家庭の二人三脚で、実りの秋へ

2学期は、学習内容がさらに深く、面白くなっていくと同時に、運動会や陸上競技大会など、子供達が大きく輝く行事も目白押しです。

子供達が一步一步着実に成長していけるよう、学校とご家庭でしっかりと手を携え、温かくサポートしていければ幸いです。少しでも気になることや、学習・生活面でのご不安がございましたら、いつでもお気軽に学校へご相談ください。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。